

Doc. No.: PR090507

2009年5月7日

次世代塗布現像装置「SOKUDO DUO」 世界初の毎時300枚の高スループット処理を実証

株式会社SOKUDO（本社：京都市下京区／社長：須原 忠浩）は、新機種「SOKUDO DUO」において、リソグラフィ工程で使用される塗布現像装置としては世界で初めての、毎時300枚という高スループット処理を実現しました。

「SOKUDO DUO」は、これまで最大毎時200枚超が限界とされていたスループットを、革新的な新概念であるデュアルトラックシステムにより大幅に向上させた次世代塗布現像装置です。

昨年末より、株式会社東芝に「SOKUDO DUO」を設置し、高生産装置としての評価を進めていましたが、この度、リソグラフィ工程の一部プロセスにおいて、塗布現像装置の単体能力としては、これまでの環境を大きく覆す毎時300枚処理を実証しました。

近年、半導体製造ラインの量産現場においては、加速する半導体回路パターンの微細化対応を行いつつ、生産性の向上を図っていくことが、製造コスト低減の観点で非常に重要な課題となっており、今回の高スループット処理の実証は、そうした生産効率を改善させる上で、新たな可能性を現実化させたものです。

超微細化プロセスに対応した高生産性装置としての検証も順次進める意向であり、引き続き、幅広い用途を対象に「SOKUDO DUO」の可能性を追求していきます。

■ 株式会社SOKUDO

京都に本社を置く、大日本スクリーン製造株式会社と米国・アプライド マテリアルズ社による合弁企業。半導体製造用の高度なコータ・デベロッパの開発・製造・販売・保守を目的として2006年7月3日に設立された。
(www.sokudo.com)

● 本件についてのお問い合わせ先

株式会社 SOKUDO

技術企画部：Tel 0749-26-6596 Fax 0749-26-6507 〒 522-0292 滋賀県彦根市高宮町 480-1
担当：チャールズ ペチュレスキー、長嶋 広路